

横芝町の人口と世帯

<9月30日現在>

人口	12,580人
男	6,026人
女	6,554人
世帯数	2,982



広報

横芝

第86号

昭和46年11月1日

発行所

山武郡横芝町横芝636番地

横芝町役場

電話 04798-2-1111(代)

郵便番号 289-17

来春完成を目指し 上堺小の改築工事始まる

総工費 4,700万円



上小完成予想図

上堺小学校が改築になります。同小学校の木造校舎は建設されてから四十数年の長きに亘り、数多くの卒業生を社会に送り出してきましたが、ここ数年、特に老朽化がひどくなり、国の危険校舎の指定を受けておりましたが、今回その校舎の改築をすることになり、去る十月十二日起工式が行なわれました。新しく建設される校舎は、鉄筋コンクリート二階建ての近代的な設計によるもので、総工費四千七百四十九万五千円を要し、七教室と放送室、資料室、図書室、職員室等も完備されます。明年二月頃には完成の予定です。

日頃の腕競う

ラリー

秋の交通安全運動の一環として、安全運転管理者協議会職警連の共催、成東署、同安全協会、横芝町が協力し安全運転競技大会が十月三日行なわれました。競技は、三十キロのコースで行なわれ、三七合が参加して法令、仕業点検、技能試験について日頃の腕を競った。

入賞者次の通り

- 一位 伊藤 誠 (椎名組)
- 二位 伊藤 肇 (役場)
- 三位 笹川 邦男 (成東)
- 四位 美濃輪秀夫 (松尾)
- 五位 浅野 一雄 (山武町)
- 六位 林 紘 (役場)

長寿を祝って

横中体育館で式典

今年も七十才以上の高令者八五八名を招待して恒例の敬老会が、去る十月十六日横中中学校体育館で開催されました。例年ない天候不順な日が続いたため主催側が心配していたお天気も当日はすっかり晴れあがり、会場には迎えるバスで招待のお年よりたちが続々とつめかけ主催者側が用意した座席も定刻までには埋めつくし、午前十時社会福祉協議会長の挨拶について町長式辞があり、つづいて九十才以上長寿者の紹介、八十五才以上者に記念品、結婚式を向えた三十四組のご夫婦に記念色紙の贈呈が行われ、このあと来賓祝辞、高令者代表の謝辞などがあり長寿を祝いました。式終了の後やがて慰安演芸にうつり各保育所、婦人会、民謡クラブ等による唄や踊りが次々と披露され、なかでも可愛い保育園児の踊りがはじまると膝をのり出して舞合に見入るお年よりもあり楽しい一日を過ごされました。

今年、金婚式を向えられた三十四組のご夫婦には千葉県知事からの記念色紙と町と社会福祉協議会から夫婦茶わんが贈られました。

上町 1 大藤源三郎 まさ

上町 2 齊藤 洋吉 はな
上町 3 押尾 豊吉 なか
上町 4 助川 茂 うめ
本町 2 片山幸三郎 しげ
東町 1 田子 定吉 さと
東町 3 宮本 嘉一 トヨ
東町 2 齊藤 広次 たか
栗山 2 寺島 彦蔵 シカ
鳥喰上 若梅宗二郎 なか
伊藤金四郎 さをの
鳥喰新田 今井 武治 なか
小堤 永藤 清司 とみ
寺方 瀬原三三九 とみ
於幾 小安 泰 サク
遠山 小河 一郎 ふみ
牛熊 鈴木 聡雄 りつ
中台 伊藤 半司 たつ
取立 大木 慎吾 つね
姥山 河野胤久 つたえ
三本松 伊藤 清 みち
南川岸 早川 定司 ヤス
池田 辰蔵 さわ
立会 佐瀬 芳三 まつ
伊藤藤太郎 カネ
伊藤誠一 まく
伊藤治三郎 まく
新島本郷 川島峯一郎 はる
北清水西 鈴木貞二 鮎 まつ
北清水 浅野 清 せい
清水水閣場 秋葉 兼吉 いさ
また、最年長の立会、伊藤

つねさん(九十七才)をはじめ会福祉協議会からお祝品紫色めとして八十五才以上の高令の座布団が贈られました。観者六十九名の方々にも町と社



余興に見入るおとしよりたち

火災シーズン到来 財産を灰にすまい

今年もまた火災シーズンを向え、十一月二十六日から十二月二日まで全国一斉に秋季火災予防運動が実施されます。昨年横芝町では、三件の火災

(全国統一標語)

実施事項

1 親子の防火会議の実施
次に掲げる事項を中心として、家庭において親子の話し合いの時間を設け、火災およびこれにともなう危害の発生防止についてきこまかい創意工夫と実施の徹底を期して下さい。

(1) 火気使用器具の安全な取扱いと使用後の点検
(2) 火気使用場所の整理整頓と付近の可燃物除去
(3) 火災危険物品の安全な取扱いと保管
(4) 就寝前、外出時の火の元点検
(5) バケツ一杯の水のくみ置き等の励行と必要に応じた消火器の設置
(6) 避難経路の設定、避難器具の準備等
(7) 老人、病人、子供などの就寝場所の選定
2 タバコの投げ捨てと寝タバコの防止
3 暖房器具の正しい使い方
ストーブその他の暖房器具は、その取扱いを誤ると火災の原因となり安いのので使用書等にしたがって正しく使しましょう。特に最近各家庭で多く使用される石油ストーブは狭い場所やカーテン、ふすまなどの近くで使用したり、燃焼中に給油、または、移動したりして火災となる事例が多いので、その使用場所、取扱いは不良箇所の修理等には十分な注意が必要です。

4 旅館、ホテル、百貨店、事

務所等多数の者の出入りする防火対象物における消防通報および避難の訓練の実施。

渡辺氏に

緑十字銅章

全国交通安全協会連合会長から渡辺功氏(上町)に交通安全栄誉緑十字銅章が贈られました。渡辺氏は、運転者としては他の範となり、また、交通指導員としても交通安全思想の普及および街頭指導に尽力された功績に対して贈られたものです。

統計功労者

表彰さる

去る十月二十八日千葉市で開かれた第十五回千葉県統計大会で統計功労者として、本町から次の調査員二名が表彰されました。

千葉県統計協会会長賞
中台 鈴木繁雄

千葉県郡統連会長賞
中台 伊藤祺一





町民大学講座開講

NHK 解説委員

村田為五郎先生

ニクソン米大統領が声明したドル防衛政策は、日本経済に大きなショックを与えた。円の変動相場制への移行から円の切上げも時間の問題のようであり、また最近ではデノミネーションの実施も近いと噂されており、これらの一連の影響から日本の経済界に大きな不況がおとつれ、私達の家庭経済にもいろいろと影響を及ぼすやに聞いております。この当面する経済問題について、町民の皆さんに大

いに知識を深めていただき、おとつれるであろうと云われている不況に対処していただくため、中央公民館は町商工会と共催により、経済講演会をつぎの通り開催いたしますので多数受講下さいませうとご案内いたします。

十一月二十九日(月)午後一時三十分、横芝町中央公民館、講師、NHK解説委員村田為五郎先生、演題「ドルショック後の日本経済について」

公民館で文化祭

学習成果等の披露をかね

昨年中央公民館が開館されて以来、横芝町にも多くの趣味や学習の研修グループが誕生して、それぞれの会が年令や世代を越えて同好の仲間とともに活発な活動が展開されて

ております。これらのグループ活動の成果の発表を兼ねて多くの町民の方々の参加をい

ただいて、町文化祭を中央公民館において、つぎの日程により開催いたしますので、沢

山の方々の参加及び参観をお待ちいたします。

▽華道展
十一月二十一日～二十三日

▽美術展
十一月二十一日～二十三日

書道、絵画、写真、手芸、その他の作品展示(沢山の出席をお願いいたします)

▽茶会
十一月二十三日午前十時より(どなたでも自由に参加できます)

▽芸能発表大会
十一月二十三日午前十時より
日本舞踊、民舞、詩吟、民

謡、ギター等の発表会(どなたでも出演できます)

▽史料展
十一月二十一日～二十三日、町史資料、その他民族資料の展示

▽囲碁大会
十一月二十一日午前九時より、町内同好者の参加により

▽映画会
十一月二十一日 第一回、午後一時から 第二回、午後六時から 以上の各種目に出展又は参加を希望される方は中央公民館事務室へ申し込んで下さい。

婦人バトミントン大会

開催のお知らせ

レクリエーションとしてのスポーツは、明日への英気を養い、健康で明るい生活を送るための原動力となります。このたび中央公民館では婦人会との共催により日頃スポーツに親しむ機会の少いご婦人を対象として、親睦をかねた婦人バトミントン大会を開催いたしますので、ご近所お友達お誘い合せて多数参加いただき晩秋の一日を楽しくお過ごし下さいませうお願いいたします。開催要項はつぎのとおりです。

日時 十一月十四日(日)
午前八時三十分から

会場 横芝中学校体育館
チーム編成方法 同一地域内の二十五才以上の婦

人六名より一チームを編成する。

試合方法 ルールは日本バトミントン協会の規則に準ずる。トーナメント方式によりダブルス三回戦とする。

賞 第一位から第三位までのチームに賞状並びにトロフィーを授与いたします。トロフィーは毎回持ち廻りいたします。

賞 第一選手名簿を十一月八日まで公民館事務室まで提出して下さい。

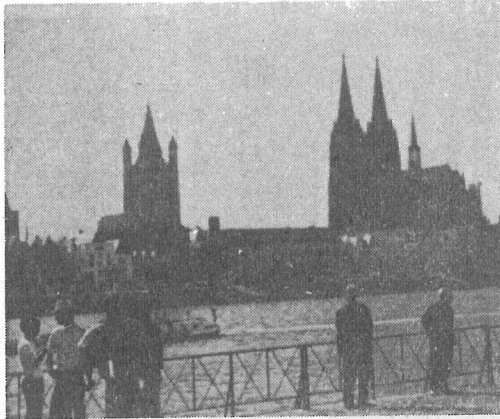
公民館の十一月学級

十一月の各学級をつぎの日に多数受講下さいませうお願程により開催いたしますので、よろしくお願いいたします。

学級名	日 時	学 習 内 容
若妻学級	十一月九日 午後二時から	学習テーマ「着物の着付について」着物を美しく正しく着るための知識と技術を学び生活を美しく楽しくすごしましょう。
婦人学級	十一月十日 午後二時から	学習テーマ「家庭の医学」家庭において、つねに主婦が心がけなければならない家族の予防と緊急時の応急処置の方法について学びます。
家庭教育学級	十一月十一日 午後二時から	学習テーマ「家庭における交通安全指導について」現下の交通戦争から可愛い吾が子を守るための正しい交通安全指導のあり方を学び実践しましょう。
高令者学級	十一月十九日 午後二時から	学習テーマ「老人の交通安全について」毎日数多く発生している交通事故の中で老人に関する事故が非常に多く発生しております、如何にしてこの交通事故から吾が身を守るか考えてみましょう。
子供会リーダー教室	十一月二十八日 午前九時から	学習テーマ「子ども会のあり方について」各地域の子供会の活動の状況を発表し合い意見の交換をして子供会の立場で子供会のあり方について考えてみましょう。

ドイツ視察記 (第二回)

伊 藤 一 男



ケルン市郊外

朝、列車はドイツを走って大統領の接見を受けた。午後からケルン市の観光にでかけて、市内を四時間ほど見て回った。

―緑と塔と高速道路―

ケルン市は第二次大戦で市の郊外にできるとすく森と田圃が迫っている。ラインの河辺にはリンデンの白い花が咲き、プラタナスが風に鳴っている。日本の街路樹のように死んでいない。葉が輝いている。ドイツに来たのは、市民が緑と自然を大切にしていることだ。家々のテラスにはバラなどの花木が飾られ、公園の樹木なども自然のままである。そんな緑の中のある教会があり、キリのよ

うに鋭い塔が空に伸びている。道路は市広く、上下四車線。中央には並木が設けられている。都市と都市は「高速道路」(アウトバーン)で直線にむすばれ、日本のようにコーラの看板などない。

ドイツは夕方六時で商店はおわる。扉が閉じられると、その店頭はヒッピー達に占領される。道端に布をしき、手製のイヤリングや指輪を売る。そばに何人か子供達もいた。「教育」の心配など、彼らは全くしていない。商売しながら酒を飲み、唄ったりバンドでも稼いだりしている。

―ラインを下る―

七月十七日は待望のライン下りである。バスでリユーデスハイムに向い、三時間ほどライン河ぞいに走り、ローレライの岩近くで昼食をとった。伝説とハイネの詩で名高いローレライも、登ってみると小さな岩山だった。眼下のラインは悠々と流れる。五時にリユーデスハイムより出発。遊覧船のデッキではカメラを構える人が多い。でもあまり枚数は撮らない。パチパチやるのは日本人だけだとのこと。両岸にはなだらかなブドウ畑の丘や岩壁が続く。岸のあちこちに古城が聳えだっている。六時より船中で夕食。ドイツ人と合唱しながらソーセイチの焼いたものをかじり、ライオン・ワインを飲む。通訳を聞かずに老人と話した。彼は僕達を兄弟と呼び、かつて共に世界

を相手に戦った間柄だと笑った。案外、ドイツ人の親日感はこちらあたりにあるらしい。(淋しいことだが)八時三十分、残照のコブレンツに上陸した。

―バイエルンにはいる―

翌日、ボン市を出発してシヤインフェルトの街に向った途中、ペートウベンの生家やザールブルクの城壁を見学した。この街では教会に泊ったそこを基地にして、ミュンヘンやニュールンブルなどの都市を訪問したのである。オリピック施設やデューラの絵画展は印象的であった。これらの都市では教育施設の立派さに驚いた。小学校、職業学校、社会人教育センターなどを見たが、その設備内容やカルクエラムは、教育を受ける児童、青年本位に実施されている。

ドイツという伝説と格調の国といった感じを持つが、教会や城郭、街並を除いては近代的な建造物が目につく。また、町の通りにはミニ・ホットパンツがあふれ、ポルノなど公然と宣伝、販売されている。表面的には近代化されているが、領土が依然として政・経の実権を握っている。非常に早い速度で世界の近代化に反応しているが、その内部では精神的な重厚さ、伝統への誇りが大きく息づいているのだ。ドイツでの実感である。僕らは更に南下してバイエルンへと入っていった。

自動車の重量税

十二月から実施

自動車重量税が創設され今年十二月一日から施行されることになりました。課税の対象となる自動車は、道路運送車両法の規定により自動車検査を受ける自動車(検査自動車)及び使用の届出により車両番号の指定を受ける軽自動車(届出軽自動車)に対してその重量に応じて税金がかかります。ただし、検査自動車のうち大型特殊自動車は非課税のうちで車両番号の指定を受けたことのある中古車は、その指定の際に交付されていた軽自動車届出済証を返納した旨の証明書を添付して、新たに使用の届出をすることを条件に非課税とされています。なを、原動機付自転車や小型特殊自動車のように、自動車検査、届出の制度がないものは、自動車重量税の対象にはなりません。また、納税義務は課税の対象となる車の使用者にあり、自動車重量税専用の印紙で届出又は検査を受ける際に陸運事務所窓口で納めます。自動車税の税率は、自動車の重量や区分により次のように定められています。

▼自動車検査証の有効期間が二年と定められたもの(二輪を除く乗用自動車)

- ・車両重量〇・五トン以下 五千元
- ・車両重量〇・五トンをこえるものは車両重量〇・五トン又はその端数毎に五千元(二輪を除く乗用車以外の自動車)
- ・車両総重量一トン以下 五千元
- ・車両総重量一トンをこえるものは一トン又は端数ごとに五千元
- ・二輪の小型自動車 三千元
- ▼自動車検査証の有効期限が一年と定められているもの(二輪を除く乗用自動車)
- ・車両重量〇・五トン以下 二千五百円
- ・車両重量〇・五トンをこえるものは〇・五トンまたはその端数毎に二千五百円(二輪を除く乗用車以外の自動車)
- ・車両総重量一トン以下 二千五百円
- ・車両総重量一トンをこえるものは一トンまたはその端数毎に二千五百円
- ・二輪の小型自動車千五百円
- ・届出軽自動車
- ・二輪以外の車 七千五百円
- ・二輪の車 四千元
- ・車両重量〇・五トンをこえるものは一トン又はその端数毎に二千五百円(定員×55kg)

十年一昔

(その二十二)

〱栗山通学路界限〱

栗山方面の子供さんが小学校に通うのには栗山新田から本町方面に真直ぐに抜ける路と、沢田、庚申附近から田圃の中を通る路等を利用していきます。この路は一号用水路を渡る手前で一本の路にまともな路と呼んでいます。

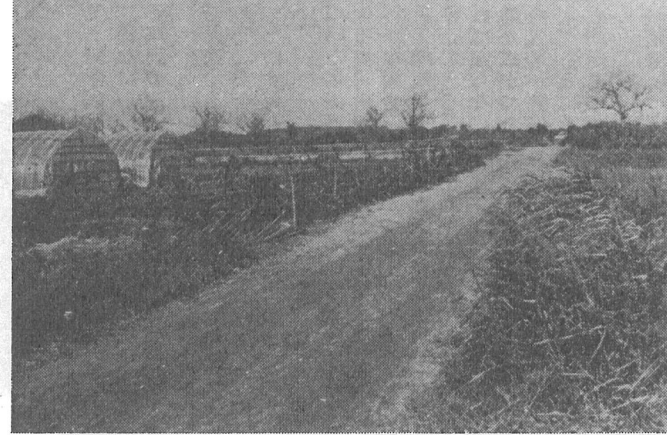
この辺りは山林の開墾、用水路の改修、基盤整備等が度々行われなりましたので昔の様子は大分変わってきています。まだ松林や杉木立が此処彼処に点在していた昔、と云ってもまだ十五年前のことです。その松林にいちも草やもうせん苔の群生しているの

小学校の或先生が発見してその分布状態等を調べ始めたことがありますが、山林が開墾されたり、その先生が転任されたりしたこともあってそのままになってしまいました。登下校の子供さんが「いしも草があるよー」等と話し合っているのを見かけたのもその頃のことだったと思いま

又特に変わったという印象が残っているのは通学路が一本になり一号用水路にかかる手前の左側にあった松の並木だと思えます。何時か本欄で樹木シリーズを取扱っていた時に横芝中学校の庭の隅にある横

の樹が見る場所によってお互いの幹が重なり合い都度本数が変わって見えるので学校の子供さんはこれをお化け楨と呼んでいると紹介しましたがお化け〇〇というのはこの松並木がその元祖だったのです。この松並木は並木というよりは立木と言った感じで七本程が幹を連ねていたのです。これが歩いて行くうちに幹が交差ししてその本数が変わるので茶目気のある子供さんが「お化け松」と呼んだのが由来だといふことでは。「あつ三本きりないぞー」「こっちは五本だー」等と叫びながら嬉

食べさせたりしたこともその頃の人達には楽しい想出として残っていると思えます。その懐かしい場所も望見する本町方面の森や林のたたずまいと一号用水路の桜並木に僅か昔の面影を止めるだけで通学路そのものには昔のよすがは殆んど見当りません。そして農耕地の改良発展の喜びの中に何時か想出もうすらいでゆくことでしょう。



去る九月十四日、栗山のぶどう園で身体障害児のぶどう狩が行われました。この催しの主は栗山南部で七〇アールのぶどう園を経営する高橋三郎さん(54才)です。手足の不自由なために楽しみにして来たぶどう狩も出来ず土産を

もらって帰る可愛相な子供達を昨年東金で見た高橋さんは、この子らに木から取るぶどう狩の楽しさを是非あじわわせてやろうと考えていたところ、学校側からこの要望があり実を結んだということ

す。台風のあとでぶどう棚の下はまだじめじめしてました。でも子供達にはドロまみれになりながらも、言葉にはならぬ声で喜こんでいる姿を目の当りに見て本当によかったと高橋さんは話してくれました。またこれからもこのよう

身障児に愛の手 栗山の高橋さん

から来た子供さん達もこの並木にさしかかると何時か争いを止めて、「三本だー六本だー」と一緒になって戯れ始めたりしたのです。またこの松の根元辺りには猫や犬の仔が捨てられていて学校の子供さんが自分の弁当を残して来て

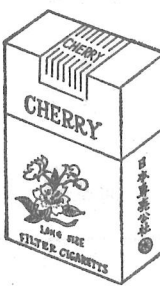
写真、上は昭和三十五年頃のもので七本の松並木が三本に見えています。並んでいる子供さん達は既に二十四、五才になっていています。まだ杉の木立も見えています。写真、下は昭和四十六年十月撮影のもので、よく見ますと、背景になっている一号線の桜並木とその向うに山並の様に続く本町方面の森や林にはまだ昔の面影が残っています。(小沢給食センター所長 寄稿)

婦人の

交通指導員

選任される

横芝町交通安全対策協議会では、激増する交通事故に対処するため、交通指導員の増員をしました。伊藤芳枝さん(三軒家)、太田計枝さん(町原)の二名が九月及び十月付で町交通指導員として協議会長から委嘱されました。



たばこは町で
買いましょう。

道交法の一部改正さる

道交法の一部改正が行なわれ、十二月一日から施行されます。改正の要点は次のとおりです。

- ▽路側帯の新設
歩行者の安全を図るため、道路の端が路側帯として活用されます。路側帯とは歩車道の区別のない道路で道路標示(ペイント)によって歩行者の通行する部分として区画されたものをいいます。歩行者はこの路側帯のある道路ではこの路側帯を通行しなければなりません。軽車両を除く車両はこの路側帯を通行できませんが、駐車車をするときには路側帯に立入り他の交通の妨害とならないようにすること、また軽車両は、歩行者の通行を妨げない速度と方法で路側帯を通行することができ、また一本線の路側帯に駐車車、軽車両の通行を認めるもの
- ▽バス等の優先の確保
乗合バスが停留所から発進するため進路を変更しようとしているときは、その後方の車両は、その速度又は方向を
- ▽歩行者の側方を通過する車両は、歩行者との間に安全な間隔を保つか、または除行しなければならぬ。
- ▽横断歩道に近づいた車両等は横断しようとする歩行者がいなくても明らかの場合を除いては、いつでも横断歩道の直前で安全に停止できる速度で進行しなければならぬ。
- ▽駐車禁止区域が広がった
横断歩道の手前五米が駐車禁止であったが、さらにその先方五米以内も駐車禁止となりました。

建設のあゆみ

10月~11月

10月着工及び工事中の事業

①町道舗装工事	
牛熊一中台線	900 m
曾根合1号線	744 m
②道路改良工事	
谷台地先	307 m
③上堺小学校改築工事	1,150㎡
④町営住宅建設工事	20戸
⑤牛熊青年館	99.98㎡

赤い羽根募金に

ご協力を!

急に変更しなければならぬときを除き、乗合バスの進路の変更を妨げてはならない。

▽追い越しの方法
右折するため道路の中央または右側端に寄って通行している車両を追い越すときは、その左側を通行しなければならぬ。

▽追い越し禁止
横断歩道、交差点、踏切及び、これらの手前三十米が追い越し禁止となりました。

▽先がつかえている交差点への進入が禁止されました
交通整理が行なわれている

交差点で前方の交通が混雑しているため、その交差点内で停止することになる恐れがあるときは信号が青であっても交差点に入ってはならない。

また、横断歩道、踏切または道路標示によって区画された部分で停止することとなる恐れがあるときも、これらの部分に入ってはならない。

▽後車車両の灯火の減灯
夜間、他の車両等の直後を進行する車両等は、灯火を消し、または灯火の光度を減すなどの操作をしなければならぬ。

だれもがひとしく人間として尊重され、生きる喜びに満ち溢れることは、時代を超え思想を超えた人類社会共有の理想であります。この理想をめざして、人びとが心と心を結びあい、相協力して民間の福祉活動を行いたいと思うのは、すべての国民の心の片隅にある善意の証であります。この美しい心のより美しくより強く実って強固な「善意の城」を築くことこそ、福祉国家と標榜する我々のせめても務めであろうと思えます。

共同募金運動の目的は、社会福祉についての国民の理解をつねにあらたにし、また我が国伝統のたすけあい精神を現代的意義において高揚しつつあまねく国民の善意を結集して、民間の福祉活動を総合的に

計画的、合理的に展開し、もって福祉国家建設の国民的基礎を築くところにあります。この共同募金運動は、昭和二十二年第一回が行なわれ、今年で二十五回目にあたります。昭和四十五年においては、四十万八千円と目標額をはるかに上回る好成績をあげることができましたのでここに厚くお礼申し上げます。

昭和四十六年度は、横芝町の目標額を四十万円に定めて実施しました。この運動期間は十月一日から十二月末日までです。ことしもまた多くの人の善意の結集によりまして、薄幸な人びとに潤いを与え、明るい住みよい地域社会を作ることができようように皆様の御協力をお願いいたします。

貧血検査

実施さる

横芝、上堺、大総の三地区に於て貧血検査が実施されました。この検査は、最近農村婦人の貧血が目立って多くなってきたため、国保が施設活動の一環として実施したもので、受診者の三九パーセントの異常者が発見されました。



横芝伴壇

横芝句会十月例会

土屋栗水
庭柿の熟れ行く日々を掃きにけり
石川奇水
土方部屋小畑ありて唐辛子

齊藤ちくろ
枝豆や出水のよこれまだありき

川島敬明
唐辛子ほどよき辛を探る指
木下石果子
十三夜萩も芒も呆けたり
宇都木吐句志
後の月たのしむ老のつどいかな

伊藤保人
芦伏して水禍の跡に後の月
庄良
三猿の像神秘めく曼珠沙華
古谷紅雲
唐辛子一筵干す帰化の人
義村
住み古りてさやかに後の月祀る

赤島
唐辛子みな辛そうに曲りけり
ゆづる
山深く旧師を訪えり柿の秋
蘭堂
炉のほとり酒杯重ぬる後の月
萌古
唐辛子紅きが入日受止むる
羅月
鼻汗をかいて好きこそ唐辛子
丹堂
湯煙りに月の翳りや十三夜
次回 十一月十三日(土)
兼題 ストープ、かれやなぎ

訂正

広報第八五号の五面に老令福祉年金の支給について掲載しましたが、文中年額二三〇〇円は月額二、三〇〇円に、両眼の視力の和が〇・五以上〇・八以下は〇・〇五以上〇・〇八以下の誤りでしたので訂正してお詫び致します。